

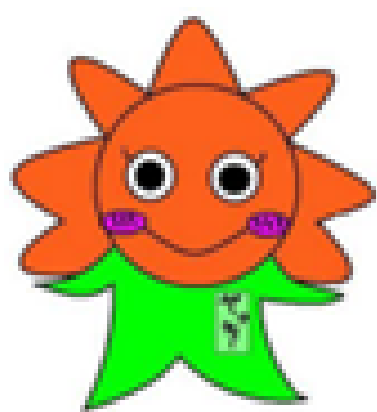
ようこそ 奥小学校へ

校訓 「日新」

〈昨日より今日、今日より明日、伸びていこう〉
－ 夢や希望を持ち、日々に新たに向上しようとする－

奥小学校は、明治6年に中島郡奥村に設立された第四中学区第四十四番小学日新学校が奥小学校の始まりです。同18年には第十七学区奥公立学校、同25年には奥尋常高等小学校、昭和16年には奥町国民学校と変遷し、同22年に奥町立奥小学校となりました。同30年の市町村合併で現在の名称の『一宮市立奥小学校』となりました。

令和4年に創立150周年をむかえましたが、この間、日新という校訓のもとで大勢の子供たちが学び、巣立っていきました。今を学ぶ子どもたちには、先輩に負けずに頑張り、10年、20年、さらに50年後の創立200周年の年には、『この奥小学校で学べたことは私たちの誇りです。』と胸をはって言える立派な大人になってくれることを願っています。



キャラクター：ヤッキー君について

運動場の南にある「オオバヤナギ」の木です。平成30年の台風で、樹高の3分の1のところで折れてしまいました。ひどい損傷にもかかわらず、枯れることなく凛とした姿を見せてくれています。「不撓不屈」（ふとうふくつ）という言葉があります。これは、「どんな困難にも負けず、諦めないで乗り越える。」という意味です。この言葉がぴったりの木です。



令和7年4月1日より、奥小校長に着任いたしました小川貴史（おがわたかし）です。

「奥小がすきLOVE & PEACE」とすきなところがいっぱい見つけれようなたたかい、わくわくする、元気の出る学校を目指し、いつも子どもたちや先生たちの笑顔がたえない、学校をつくっていきます。奥小学校へのご支援、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。